

認知症サポーターキャラバン



皆さんは認知症のイメージをどのようにお持ちでしょうか？また、認知症になったら、どのような生活になるのか？不安もあると思います。そんな不安を少しでも解消できたら、認知症のことをもっと理解を深めてもらいたい…そんな気持ちで偶数月の第4火曜日18:30～キャラバンロバの会で開催している勉強会の様子を、担当の竹本礼子よりお伝えします！4月には、下川町内にあるグループホーム「ふるさと」の石井敏子さんをお迎えし、施設での生活や認知症の人へのかかわり方などをお話していただきました。

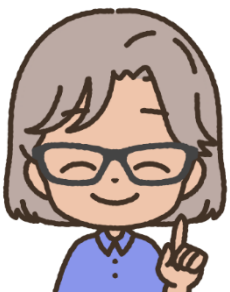
グループホームに入るとどのような感じで一日の生活を送るの？



皆さんの普段の生活と同じですね。ふるさとでは9人の方が共同生活をしています。食事の時間はある程度同じ時間になりますが、本人のリズムに合わせるようにしています。

食事は3食すべて職員の手作りです。お茶碗拭き、タオルたたみ、出来る方にはジャガイモの皮むきなどを手伝ってもらっています。

天気の様子をみて、みんなで散歩に行ったり、行きたくない人は自分の部屋で読書したり編み物をして過ごしています。



ご飯やお風呂に入るのを嫌がる時はどうしてる？

無理強いはずホームに慣れていくのを待ちます。ほとんどの方は拒否されません。入所して間もないころは、ご本人が嫌なこと、嫌なものは避けるように配慮しています。



ホームの生活に馴染んでいけるように、どんな対応をしてくれるの？受け入れに当たって考え方や大事にしている事を教えてください



「ここが私の家」と思ってくれるまで根気よく見守ります。また、個々の生活歴等を聞きながら、コミュニケーションを取っていきます。ある日突然、知らない人ばかりの中に入る訳ですから不安がいつぱいです。徐々に慣れていただけるのを待ちます。職員同士協力し、かかわりを多く持ち、本人の思いをくみ取る努力をしています。





1か月にかかるだいたいの費用はどのくらい？

家賃、光熱費、食費、雑費等で¥93,000前後。介護費の負担は、介護度で変わりますが、1割負担で¥30,000前後です。また、病院代、理美容代は別料金で実費になります。



面会が入居してからどれくらいたってから行くといい目安はある？

ふるさとでは面会の制限はあまりしていません。家族に来てもらった方が落ち着くことがあります。個人差があるので、その都度ご相談ください。



家族が面会に行くとしたら、ホームの都合のいい時間ってある？
予約や制限はある？



事前に連絡をいただき、時間等相談の上で、面会していただきます。感染症の予防のため、面会制限を行う時もあります、あらかじめ、電話をいただけるようお願いしております。



介護をしていて入居者にイライラしないのか？在宅介護でどう切り替え、自分の気持ちをコントロールしていけばいいか？アドバイスしていただきたい



人間ですもの、イライラすることはあります。そういう時はいったんその場から離れます。心を落ち着かせてからまた戻ります。そして、業務が終了したら上司に相談します。



下川町には、特別養護老人ホームあけぼの園やふるさとのようなグループホーム、要支援2以上で認知症の診断を受けた方が、支援を受けながら認知症の方々と共同生活をする施設などがあります。どんな人がどんな施設があり、下川町でどんなサービスを受けられるのか、事前に知ることも大事な備えですね！

【お問い合わせ】キャラバン・ロバの会

代表 杉之下真由美 坂入奈緒美 寺田律子 筒淵恵子 竹本礼子 板橋亜矢

事務局 地域包括支援センター

☎ 5-1165(いろいろご)

代表 杉之下真由美

☎ 090-9752-1180

